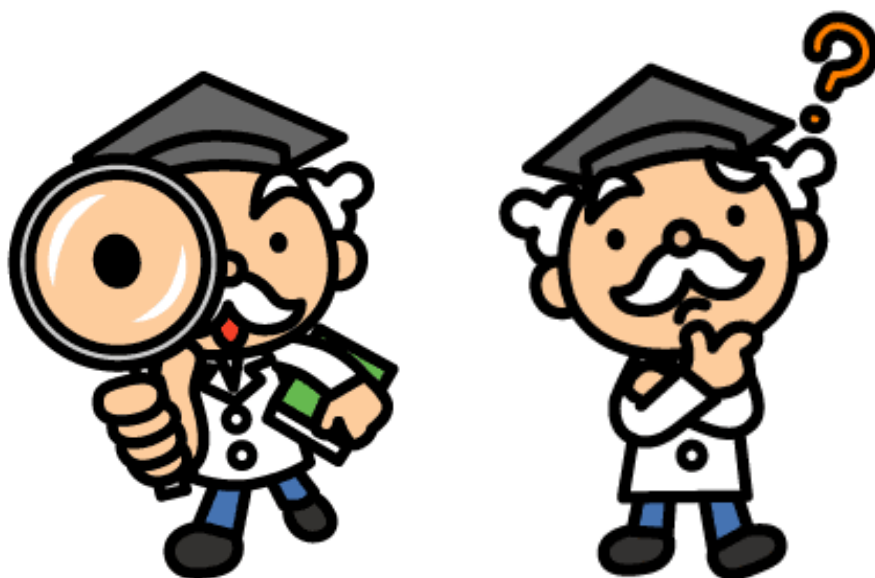


# NGK53

第8号

2021年（令和3年）5月6日発行

「SSB」



よ〜く分析して

対策を立てよう

× さいとう ・ さとう ・ ばんざ〜い  
○ すたでいー ・ さぽーと ・ ぶんせき

# 「SSB」

先日、みなさんの所に返ってきたスタディーサポート。これはなかなかよく出来ていて、弱点分析などが簡単にできる。是非じっくり読んで、今後の対策を立ててみよう。気になったことをいくつか挙げておくよ。

## ① 学校生活

・授業の進度についていけるか不安：41.4% (昨年度の1年生は47.3%)

・学習や生活のリズムがうまく保てるか不安：23.0% (昨年度は16.6%)

・部活動と学習の両立ができるか不安：14.7% (昨年度は12.4%)

⇒ 学年の約80%が、上記のような不安を抱えて入学をしてきた様子。つまり、その悩みを抱えているのは「君だけじゃない」ということだ。君の周りにはいつでも、クラスの仲間や教員たちがついていてくれる。悩みは大きくなる前にすぐ相談を！

## ② 学習時間

学年平均 平日：1時間10分 (昨年度は1時間36分)

休日：2時間10分 (昨年度は2時間36分)

⇒ この時期、まだ新生活に慣れない為、学習時間がとれないというのは分からなくもないが、やはり家庭学習の時間は少なくとも平日2時間は確保したいもの。休み時間、通学時間等の隙間時間を使えば、結構時間なんてとれるもの。ちなみに・・・

平日3時間以上学習している生徒：学年の10.3% (国公立進学者平均：37.5%)

☞ ちょっと少ないです！！

## ③ 学力&学習習慣

タイプ① 基礎学力はあるが、学習習慣が乏しい：81人 (18.6%) \* 昨年度は8.1%

⇒ 要注意！気を入れ替えていかないと転落人生に！

タイプ② 学習習慣も、基礎学力もまだまだ：66人 (15.2%) \* 昨年度は9.9%

⇒ 要注意！まずは1時間でもいいから学習する習慣をつけよう。今ならまだ間に合う！授業集中。

タイプ③ 学習習慣も基礎学力もついている：190人 (43.7%) \* 昨年度は52.3%

⇒ この調子です。毎日コツコツいこう！

タイプ④ 学習習慣はあるが基礎学力が乏しい：98人 (22.5%) \* 昨年度は29.7%

⇒ やり方が間違っている場合があります。「正しいやり方で十分な量なされた努力は報われる」です。すぐ教科担当の先生に相談を！

#### ④ 弱点分析

其々、出来なかったところは違うと思うが、学年全体として弱かったのは・・・

英語 ⇒ 語彙 (イディオム)、文法 (動詞の時制・不定詞・動名詞・受け身・分詞)、

リスニング (音声の正確な聞き取り・主旨理解)

国語 ⇒ 古文知識 (仮名遣いと音読・品詞の識別)、現代文評論読解 (本文の全体趣旨の把握)、

古文読解 (全体の内容把握)

数学 ⇒ 公式理解 (方程式・関数・図形)、公式利用 (方程式)

早速対策されたし！

#### ⑤ アンケートより気になったこと

・学習や生活のリズムがうまく保てるか不安：23.0% (昨年度は16.6%)

・部活動と学習の両立ができるか不安：14.7% (昨年度は12.4%)

⇒ みんな部活動に入部して、勉強時間の確保に悩んでいるようだね。家に帰って、ご飯を食べて、お風呂に入ると、もう疲れて寝てしまう。きっと、そんな感じじゃないかな。でもね、勉強する時間なんていくらでもとれるよ。通学時間、休み時間、ちょっとした10分のスキマ時間だって英単語20個ぐらいは覚えられる。青春なんてそんなものだろう！時間はないんじゃない、つくるものだ。

## Ambition makes people diligent.

《大志は人を勤勉にする》

大きな志は、どんなことでも可能にしてくれる。問題はその思いがどれだけ熱いかだ。

志があれば、道は開ける。少年少女よ、大志を抱け！

**4月～6月の学習目標** ニ松柏生としての学習習慣を身につける

**4月～6月のキャリアデザイン目標** 自問自答しながら自分の将来像を描く

### 大学で学ぶ ～第5回～ 哲学系

さて、今回は「神学（哲学）」。「哲学」というのは・・・人間とは何か？生きる意味は何か？時間とは何か？存在とは何か？近代とは何か？西欧とは何か？日本とは何か？・・・などなど、人生の根源的な問題を考える学問である。また、何千年も前から続いている、非常に伝統ある学問でもある。言ってみれば、人類の歴史とともに成長してきた学問である。

哲学は、大きく分けると「東洋哲学」と「西洋哲学」に二分される。東洋哲学はインドや中国の思想が中心となり、西洋哲学はギリシア・ローマに始まり、キリスト教思想も入ってくる。最初はたくさんの書物にあたり、先人の考えたことについて学ぶことになる。その過程で、宗教・文化・社会・歴史・語学などについても深く学ぶことになるだろう。

哲学を専攻したからといって、すぐに何らかの専門的職業につけるということではなく、卒業後はさまざまな進路を選ぶことになる。あえて専門を生かしたいというのであれば、教師・研究者・芸員などが考えられるが、そうなれる保証はない。

ところで、欧米では哲学を専攻する人はけっこう多くて、そのため、意外な感じもするけれど、外資系の企業に就職する人も多らしい。



自分の生きる意味を探す旅。それが人生だ。